

2011年(平成23年)9月8日

記者手帳

○：東京を舞台に3日間にわたり開催された日印サミット。インド要人も多数出席し、6日の交

流ディナーには野田首相も来場、経済界も交えたトップレベルの交流の場となった。水インフラのセッションでは、インド側が州政府高官や事業体トップなどが相次いで講演、日本側も海外展開を推進して

いる東京都の猪瀬副知事が開催あいさつするなど、華々しいイベントとなった。

○：初日のセッションで、日印双方の講演をこ

習慣がなく、一方で海水淡水化やMBRなど最先端の技術を求める現地の要望のギャップを指摘。日本のビジネス展開に、「まずは料金を払わない

JWWA ネットを

「アジアの中心的存在として、各国協会とJWWA ネットワークを形成し、ビジネス展開にもつなげていきたい」とは日水協の御園専務理事。

○：その日本側の展開を側面支援しようとして

という文化を変え、意欲的な首長には事業提案を行うことが賢明だ」とまとめた。

○：その日本側の展開を側面支援しようとして

の取り組み、相乗効果に期待したい。

ーディネットしたグローバルウォータ・ジャパンの吉村和就代表は、インド側の発表を踏まえてコメント。国民の半数以上が水に対する料金を払う

○：その日本側の展開を側面支援しようとして

の取り組み、相乗効果に期待したい。

の取り組み、相乗効果に期待したい。